

# 試験報告書

依頼者 林六株式会社

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



検体 ビネガーマスト

表題 殺菌効果試験

2018 年(平成 30 年)11 月 19 日当センターに提出された上記検体について試験した結果をご報告いたします。

## 殺菌効果試験

1 依頼者  
林六株式会社

2 検体  
ビネガーミスト

## 3 試験概要

検体に試験菌液を接種後(以下「試験液」という。), 所定時間後に試験液中の生菌数を測定した。また, あらかじめ予備試験(中和条件の確認)を行い, 検体の影響を受けずに生菌数を測定できる条件を確認した。

## 4 試験結果

結果を表-1, 試験条件を表-2に示した。

なお, 試験液をSCDLP培地で希釈することにより, 検体の影響を受けずに生菌数の測定ができることを予備試験(表-2 中和条件を参照)により確認した。

表-1 試験液の生菌数測定結果

試験菌	対象	生菌数 (/mL)			
		開始時	5分後	10分後	20分後
レジオネラ	検体	—	<1000	<1000	<1000
	対照	$5.0 \times 10^6$	—	—	$7.8 \times 10^6$

対照：精製水

保存温度：室温

<1000：検出せず

表-2 試験条件

試験菌液	試験菌	<i>Legionella pneumophila</i> GIFU 9134(レジオネラ)	
		前々培養：B-CYE $\alpha$ 寒天培地[栄研化学株式会社]，35 °C $\pm$ 1 °C， 2～3日間培養 前培養：B-CYE $\alpha$ 寒天培地，35 °C $\pm$ 1 °C，2～3日間培養 菌液調製溶液：精製水 菌数：10 <sup>8</sup> ～10 <sup>9</sup> /mL	
試験液	検体10 mLに試験菌液0.1 mLを接種		
保存条件	5分，10分，20分(室温)		
対照	精製水		
中和条件	SCDLP培地[日本製薬株式会社]で100倍希釈		
生菌数測定	B-CYE $\alpha$ 寒天培地，平板塗抹培養法		35 °C $\pm$ 1 °C， 7日間

以 上